

調査票

＜問いに対する答えのうち、あなたの考えに一番近いものを○で囲ってください＞

I 森と緑の働きについて

本県には、三河山間部の森林（人工林）、名古屋市に代表される都市の緑、その中間にある里山林と、守り育て将来に引き継いでいかなければならない森と緑がたくさんあります。

問Ⅰ-1 森と緑は、災害の防止など様々な公益的機能により、私たちの暮らしを支えてくれています。あなたは、このことについて知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅰ-2 近年、木材価格の低迷により、所有者による人工林の手入れが不足したり、都市の緑は開発などにより減少していきたりして、森と緑の持つ様々な公益的機能がだんだん低下していきってしまうことが心配されています。あなたは、このことを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅰ-3 将来に向けて健全な森と緑を引き継いでいくことについて、必要と思いますか。

- 1 必要と思う
- 2 必要としない（理由）

II 「あいち森と緑づくり税」について

問Ⅱ-1 このアンケート調査の前に「あいち森と緑づくり税」のことを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅱ-2 「あいち森と緑づくり税」を使った間伐や都市緑化などの取り組みを必要と思いますか。

- 1 必要と思う
- 2 必要としない（理由）

次に、「あいち森と緑づくり事業」の個々の事業についてお尋ねします。

Ⅲ 人工林整備事業について

「人工林整備事業」： 公益的機能を発揮させるため、手入れの遅れたスギ・ヒノキの人工林を間伐する事業。

問Ⅲ-1 間伐は森林(人工林)の公益的機能を高めることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅲ-2 あいち森と緑づくり事業で愛知県内の手入れの遅れたスギ・ヒノキの人工林を間伐していることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅲ-3 あいち森と緑づくり事業での人工林の間伐を見たこと、聞いたことがありましたか。

- 1 見たこと、聞いたことがあった
- 2 見たことも聞いたこともなかった
- 3 間伐は行われているが、あいち森と緑づくり事業かどうかはわからなかった

問Ⅲ-4 あいち森と緑づくり事業で今後も間伐を続けたほうが良いと思いますか。

- 1 続けたほうが良い
- 2 もっと行ったほうが良い
- 3 続けなくて良い (理由)
- 4 わからない

問Ⅲ-5 人工林整備について、御意見、御感想などがありましたら自由に書いてください。

Ⅳ 里山林整備事業について

「里山林整備事業」： 放置された里山林を対象に、公益的機能を回復させるため、枯れたり、支障となる木の抜き伐りや侵入竹の伐採などの森林の手入れ、作業小屋や管理道などの施設整備を行う事業。

問Ⅳ-1 公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅳ-2 あいち森と緑づくり事業で、里山林の整備をしていることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問Ⅳ-3 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、見たこと、聞いたことがありましたか。

- 1 見たこと、聞いたことがあった
- 2 見たことも聞いたこともなかった
- 3 里山林の整備は行われていたが、あいち森と緑づくり事業かどうかはわからなかった

問Ⅳ-4 あいち森と緑づくり事業で、今後も里山林の整備を続けたほうが良いと思いますか。

- 1 このまま続けたほうが良い
- 2 もっと行ったほうが良い
- 3 続けなくて良い (理由)
- 4 わからない

問Ⅳ-5 里山林整備について、御意見、御感想などがありましたら自由に書いてください。

V 都市緑化推進事業について

「都市緑化推進事業」： あいち森と緑づくり税を使って、①都市における残林地の保全・創出を図る取組、②民有地の緑化、③美しい並木道の再生、④県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへ支援する事業。

問V-1 都市の緑はヒートアイランド現象の緩和、生物多様性の保全、地震発生時の火災延焼防止などの防災機能の発揮に役立っていることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問V-2 あいち森と緑づくり事業を使って、都市の緑を増やす取組を行っていることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問V-3 あなたの住まいの周辺（半径1～2 km程度）の緑についてどのように感じますか。

- 1 増えてきていると感じる
- 2 減ってきていると感じる
- 3 変わらない

問V-4 今後、さらに都市の緑を増やしていくために、愛知県や市町村にどのような取組を望んでいますか。（複数回答可）

- 1 家の庭や生垣の緑化の助成
- 2 ビル（マンション、オフィスビル等）の屋上緑化や壁面緑化、駐車場緑化への助成
- 3 道路の街路樹や中央分離帯の緑化
- 4 公園緑地の整備
- 5 学校や市役所など公共施設の屋上緑化、壁面緑化、駐車場緑化
- 6 路面電車などの鉄道敷き（線路と線路の間など）の緑化（芝生化）
- 7 既存民有林の樹林地の買い取り（公有地化）・保護・保全・整備
- 8 公園の竹藪の伐採などの竹林整備
- 9 その他（具体的に）

問V-5 あなたが、今よりも都市の緑に関心や関わりをもてるようになるには、愛知県や市町村にどのような取組を望みますか。（複数回答可）

- 1 県民への苗木の配布
- 2 ガーデニングなどの緑化相談や緑化研修の充実
- 3 緑化に関するイベントや緑化講演会、自然観察会の開催
- 4 植樹祭の開催
- 5 緑化に関する情報誌の発行
- 6 緑化に関する情報のホームページ掲載
- 7 緑と花のボランティア団体に対する表彰
- 8 植樹祭や緑化活動への助成
- 9 その他（具体的に）

問V-6 あいち森と緑づくり事業で、今後も都市の緑を増やす取組を続けた方が良いと思いますか。

- 1 このまま続けた方がよい
- 2 もっと行ったほうがよい
- 3 続けなくて良い（理由）
- 4 わからない

問V-7 都市緑化推進について、御意見、御感想などがありましたら自由に書いてください。

VI 環境活動・学習事業について

「環境活動・学習事業」： 市町村やNPO、ボランティア団体等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習を公募し、事業実施に必要な経費（資料の購入、外部講師の謝金など）を交付金で支援する事業。

問VI-1 里地・里山などで間伐、下草刈り、植樹などを行う「自然環境保全活動」や、森林作業の体験教室や自然観察会といった「環境学習」を、あいち森と緑づくり事業で支援していることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問VI-2 これまでに「自然環境保全活動」や「環境学習」に参加したことがありますか。

- 1 参加したことがある
- 2 参加したことがない

問VI-3 あなたの身の回りで「自然環境保全活動」や「環境学習」が実施された場合、参加したいと思いますか。

- 1 参加したい
- 2 参加したくない（理由）

問VI-4 あいち森と緑づくり事業で、今後も「自然環境保全活動」や「環境学習」の支援を続けた方が良いと思いますか。

- 1 続けた方が良い
- 2 もっと行ったほうがよい
- 3 続けなくてよい（理由）
- 4 わからない

問VI-5 自然環境保全活動、環境学習について、御意見、御感想などがありましたら自由に書いてください。

VII 木の香る学校づくり推進事業について

「木の香る学校づくり推進事業」： 公立小中学校の子どもたち用に、愛知県産木材を利用した机・椅子を導入する事業。愛知県産の木が使われれば、地域の森林が整備されることにつながります。

問VII-1 愛知県産の木材製品を使うことが、地域の森林整備につながることを知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問VII-2 木の香る学校づくり推進事業を知っていましたか。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

問VII-3 あなたの周りの学校で愛知県産木材を使った木製机・椅子[※]が導入されていますか。

- 1 導入されているのを見た
- 2 聞いたことがある
- 3 知らない

※木製机・椅子とは、机・椅子の全てが木製だけではなく、一部にでも愛知県産木材が使用されているものです。

問VII-4 愛知県産木材を使った木製机・椅子の導入は、子どもたちが森林整備の意識や木のあたたかさを知るきっかけとして有効だと思いますか。

- 1 きっかけとして有効だと思う
- 2 わからない
- 3 有効と出わない（理由）

問VII-5 あいち森と緑づくり事業で今後も「木の香る学校づくり推進事業」を続けた方が良いと思いますか。

- 1 続けた方が良い
- 2 もっと行ったほうがよい
- 3 続けなくてよい（理由）
- 4 わからない

最後に、「あいち森と緑づくり事業」の今後についてお尋ねします。

Ⅶ 「あいち森と緑づくり事業」の今後について

問Ⅶ-1 県内には、手入れが必要で、様々な公益的機能の低下が心配される森と緑がまだ多く残されています。

愛知県は「あいち森と緑づくり税」を継続して、森と緑を守り育てる取り組みを続けたいと考えていますが、この取り組みの継続についてどのように思いますか。

- | | |
|-----------|---|
| 1 賛成 |) |
| 2 反対 (理由) | |

問Ⅶ-2 「あいち森と緑づくり税」を活用して、今後取り組みを検討したほうがよいと思われるものはありますか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|---|
| 1 木材の積極的な利用 |) |
| 2 広葉樹を植栽する森づくり | |
| 3 上流域の森林整備 | |
| 4 景観づくりのための森と緑づくり | |
| 5 防災のための森と緑づくり | |
| 6 被災した森と緑の復旧 | |
| 7 シカやイノシシなどの獣害対策 | |
| 8 生物多様性の保全の取り組み | |
| 9 都市と山村の交流 | |
| 10 その他 (具体的に) | |

問Ⅶ-3 「あいち森と緑づくり税」を今後も継続する場合、個人の方の負担はどの程度が適当だと思いますか。

- | | |
|----------------|---|
| 1 現行の年額500円 |) |
| 2 金額を引き上げる (円) | |
| 3 金額を引き下げる (円) | |

問Ⅶ-4 「あいち森と緑づくり税」、「あいち森と緑づくり事業」について御意見、御感想などがありましたら自由に書いてください。

御意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなた御自身のことについてお聞きします。該当する番号に○を付けてください。(○は1つ)

F1 <性別> あなたの性別をお聞かせください。

- | | |
|------|---|
| 1 男性 |) |
| 2 女性 | |

F2 <年齢> あなたの年齢(満)はおいくつですか。

- | | |
|----------|---|
| 1 20~29歳 |) |
| 2 30~39歳 | |
| 3 40~49歳 | |
| 4 50~59歳 | |
| 5 60~64歳 | |
| 6 65歳以上 | |

F3 <地域> あなたのお住まいの地域はどこですか。

1 名古屋地域	名古屋市
2 尾張地域	一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・津島市・入山市・常滑市・江南市・小牧市・稲沢市・東海市・大府市・刈谷市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡・知多郡
3 西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・額田郡
4 東三河地域	豊橋市・豊川市・海都市・新城市・出原市・北設楽郡

F4 <職業> あなたの御職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。

自営業	勤め人	無職
1 農林漁業	4 管理職	8 家事専業
2 商Tサービス業	5 専門技術職	9 学生
3 自由業	6 事務職	10 その他
	7 労務職	

本調査に御協力いただき、誠にありがとうございました。
同封の封筒に入れて御返送ください(切手不要です)。